

保育者への推薦図書!!

これから保育(全6巻)

●あなたの保育を深め充実させます。

大場牧夫・海卓子・平井信義
本吉圓子・森上史朗 共著

A5 軽装判・各255頁・セットケース入り

セット定価 9・600円

「保育」を原点にもどして考え方直し、子どもたちの自主性の発達を助けたい。自由で生き生きとした保育を目指して保育者自らも高まりたい。

シリーズ「これから保育」は、

戦後から昭和51年までの保育界の流れを幼稚園、保育所、幼児文化の三つの側面からとらえた我が国で初めての戦後保育史です。文部省、厚生省の施策や保育カリキュラム、文化財の変遷等豊富な資料と証言をドキュメントに紹介しています。

第1巻(昭和20年～37年)

幼稚園とその保育 保育所とその保育
5巻「集団」とは何だろう 6巻「総合」とは何だろう

第2巻(昭和31年～51年)

という命題について実践をふまえて重ねた討論から問題を提起します。

戦後保育史(全2巻)

●日本で初めての生きた保育史です。

岡田正章・久保いと・坂元彦太郎
編纂 穴戸健夫・鈴木政次郎・森上史朗

A5上製本・1巻580頁・2巻512頁・各巻ケース入り

セット定価 9・800円

1巻「遊び」とは何だろう 2巻「自由」とは何だろう

3巻「課題」とは何だろう 4巻「生活」とは何だろう

5巻「集団」とは何だろう 6巻「総合」とは何だろう

幼稚園と保育所の関連 学術文化

幼稚園とその保育 保育所とその保育
幼稚園と保育所の関連 学術文化